

大縄場大橋



発注者：岐阜県
所在地：岐阜市東島地内
種別：道路橋（1等橋）
形式：3径間連続PC和スラブ橋 2連
単純合成箱桁、4径間連続箱桁
橋長：492.9m（設計範囲）
幅員：20.0m（車道7.25×2、歩道2.25×2）
支間：3@25.0m×2連、57.2m
63.0+76.0+76.0+63.0m
竣工：1992年
表彰：1995年 岐阜市都市美創出賞

岐阜市内を流れる長良川に架かる都市計画道路の橋梁で、右岸側取付部より本橋渡河部までの設計を行った。

上部工は上下線分離構造で、特に本橋渡河部においては、清流長良川のイメージに相応して穏やかで優しげな変断面桁とし、橋脚も緩いテーパーと丸みを付けた壁式とした。

基礎形式は玉石状のレキ層であるため小判形のニューマチックケーソンを採用している。右岸側取付け部の下部工は、逆T式橋台、壁式橋脚、鋼管杭基礎である。